事業名：第18回和歌山県県学会

担当部委員：県学会運営委員会

日時：令和3年10月31日（日）

報告：

本学会のテーマは『5G～挑む・支える作業療法～』でした。

5Gがごとくオンラインにて東京、大阪、名古屋など各地からの中継にて、会員の皆様に最新の知見やテクノロジーをお届けできたかと思えます。

コロナ禍により学会のスタイルも一変し、会場はこのような様子でした。感染対策も行い、ソーシャルディスタンスにマスクを装着した上で運営しておりました。

学会を継続して運営できているのもひとえに皆様のご理解・ご協力によるものと厚く御礼申し上げます。

最後に、ご参加いただいた皆様、当日発表・講演していただいた皆様、そして運営に携わっていただいた皆様に心より感謝申し上げます。

事業名：MTDLP書き方研修会

担当部委員：MTDLP推進委員会

日時：令和3年11月28日（日）

報告：オンラインでの開催となり4名の方に参加して頂きました。今回はMTDLPアセスメントから合意形成までのポイントの研修会でした。新人の会員さんが多く、日々の臨床の中での悩み等も共有出来ました。

事業名:MTDLP基礎研修会

担当部委員:MTDLP推進委員会

日時:令和4年2月12日、13日

報告:ZOOMを使用し、2日間にて行いました。参加者は13名でした。事例演習ではGoogle Driveを使用し、演習事例の個人ワークやグループワークを行いました。新人の会員 さんが多く、「自分の考えていることを相手へ伝える経験が出来た」等の作業療法士としてのスキルアップに繋がる研修となりました。

事業名:認知症アップデート研修

担当部委員:認知症の人生活支援推進委員会

日時:令和3年 11月 26日～12月5日

報告:認知症アップデート研修②として、宝塚医療大学の上城憲司先生をお招きして認知症におけるADL評価と介入のポイントについて講義して頂きました。今回の研修はYouTube配信(限定公開)しました。参加者は26名あり、認知症におけるアセスメントを丁寧に学べる機会となりました。

事業名:現職者共通研修・選択研修

担当部委員:生涯教育制度運営委員会

日時:共通研修 令和3年12月5日(日)12日(日)、選択研修 令和4年1月30日

報告:

今年度は、現職者共通研修では、「職業倫理」「日本と世界の作業療法の動向」「事例報告と事例研究」「作業療法における協業・後輩育成」を開催いたしました。

現職者選択研修では、「老年期領域の作業療法」を開催しました。

大学の教授や地元で起業している和歌山の会員の講師陣を揃え、身近で地元に着した講義を行なっていただきました。WEBで遠方からも受講しやすくなっており、半日で行なわれる研修でもあるので、とても手軽に受講いただいています。受講生も作業療法への学びを深めていただけた一日となりました。

事業名:地域ケア会議に資する人材育成研修会

担当部委員:地域包括ケア推進委員会

日時:令和4年2月24日19:00～20:30

報告(写真もあれば添付お願い致します):zoomを使用しオンラインで地域支援事業に関する研修を行いました。内容は、①日本協会主催「地域支援事業参画推進のためのWeb研修会」及び近畿ブロック会議報告(講師:藤田純)、②エクササイズケアしみず園のC型事業(講師:小向耕平)、③大分県の先進通所介護施設での取り組み紹介(講師:藤田講志)でした。途中通信トラブルがあり、受講の皆様には大変ご迷惑をおかけして、申し訳ありませんでした。

担当部委員:臨床実習指導者講習会運営委員会

日時:令和4年1月15日(土)・16日(日)・23日(日)

報告:当日は全日WEBで開催されました。参加者は36名でした。県士会主催の指導者講習会は今回で第3回となります。当講習会は臨床実習指導において必須の研修となっております。次年度も開催予定ですので、是非ご参加下さい。HPや配信メール等で広報させていただきます。

事業名:リーダー育成研修会

担当部委員:リーダー育成推進委員会

日時:令和4年2月26日(土)13時~16時20分

報告:当時はWEBで開催されました。内容は「管理職研修」として、管理職に必要なリーダーシップについて株式会社パトスさんに講義して頂きました。後半は川会長より「協会=県士会委員」についてのお願いがありました。当委員会としては今後も協会・県士会の意向を伝える場として、また管理職として必要な知識・技術に関する研修なども企画していきますので、今後ともご参加の程よろしくお願い致します。